

【1号環状線リニューアル工事 2021 北行】の完了について ～工事へのご理解とご協力、誠にありがとうございました～

「1号環状線リニューアル工事 2021 北行」は、11月16日(火)午前4時から11月26日(金)午前3時半まで(当初予定より2.5時間前倒し)のおよそ10日間で、無事完了を迎えることができました。工事期間中は、渋滞や工事騒音などにより、阪神高速をご利用のお客さまならびに沿道にお住まいの皆さま他、多くの方々に多大なご迷惑・ご不便をおかけしましたことをお詫び申し上げます。また、期間中に、お車のご利用の取り止めやう回ルートをご利用いただくことで交通影響の軽減にご協力いただいたことにつきましても、厚く御礼申し上げます。

以下、本リニューアル工事の工事内容、交通影響などについて、ご報告させていただきます。

1. 工事内容

①通行止め概要



1号環状線の位置図

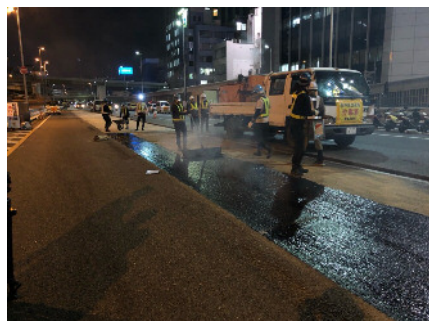
期間	11月16日(火) 午前4時～26日(金) 午前6時 3時30分
区間	湊町入口⇒梅田出口(環状線北行～池田線下り)
閉鎖 出入口 ・PA	入口：湊町、四ツ橋、信濃橋、中之島 出口：信濃橋、土佐堀、出入橋、梅田(池田線下り) P A:湊町PA(堺線上り)

終日通行止めの概要

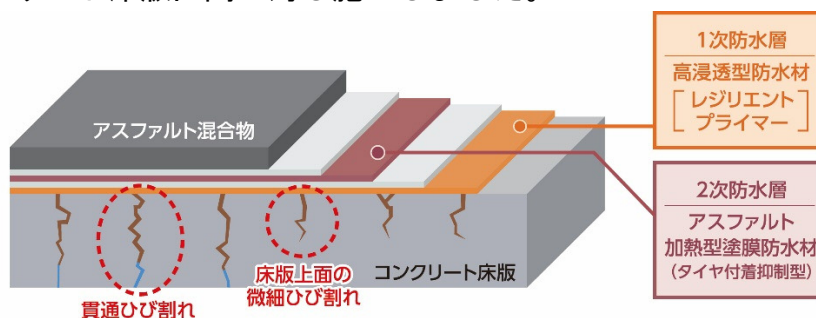
②工事の実施状況

■構造物の長寿命化

コンクリート床版の長寿命化を図るべく、床版のひび割れへの浸透性の高い 1 次防水層（高浸透型防水材料）と 2 次防水層（アスファルト加熱型塗膜系防水材料）を組み合わせた高性能床版防水を、1 号環状線のコンクリート床版区間に対し施工しました。



高性能床版防水の施工状況



高性能床版防水の概念図

■安全性・走行性の向上、沿道環境の改善

通行止め区間の全範囲において、雨天時でも視認性の良い排水性舗装を、カーブ区間などにはすべりにくい舗装（密粒度ギャップ舗装）を施工し、安全性の向上を図りました。また、損傷の見つかった伸縮継手（ジョイント）に関しては、取り替えることで走行性の向上や沿道環境の改善も図っています。



舗装・伸縮継手（ジョイント）の補修状況

安全性・走行性の向上および車両走行時の騒音・振動を大幅に低減すべく、一部の伸縮継手（ジョイント）を撤去し、コンクリート床版を連結することでつなぎ目の解消（ジョイントレス化）も行いました。



床版連結の実施状況

■サービスの向上

1号環状線では、出口とJCTの連続分岐や、車線が方面別に分かれる二股分岐など、複雑な分岐が多いため、意図せぬ方面への誤分岐が数多く発生していました。

そこで昨年の南行区間に引き続き、誤分岐対策として、方面案内が分かりやすくなるよう案内標識のレイアウト改良を全面的に行いました。さらに、昨年のアンケート調査をもとに壁面を活用して案内の充実化を図りました。

また、誤退出防止のために、出入橋出口には分岐の手前からカラー舗装を新たに施工し、出口へつながる車線であることを明示しました。信濃橋出口・土佐堀出口では誤退出防止の観点から、既存のカラー舗装の改良を行いました。



出入橋出口手前のカラー舗装



施工前



施工後

壁面を活用した案内の充実化(西船場 JCT)

湊町 JCT では、西船場 JCT (信濃橋渡り線) や大和川線の供用による交通流の変化を考慮して、区画線の改良や注意喚起看板の設置などによる交通の整流化を図りました。これにより、堺方面からの渋滞が軽減するとともに、スムーズな合流ができることが期待されます。各方面からの走行イメージを特設サイトにてご覧いただけます。

<https://www.hanshin-exp.co.jp/renewal/loop-n2021/image/>



施工前

堺方面より

千日前・なんば方面より



施工後

堺方面より

千日前・なんば方面より

湊町 JCT の合流形状変更

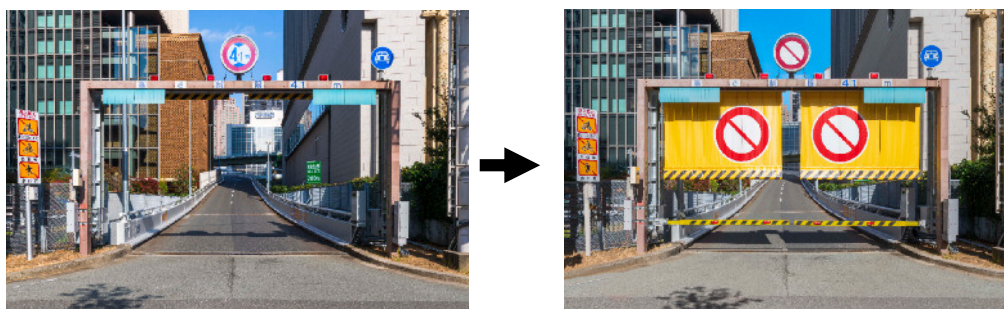
■電気通信設備・機械設備の新設・更新

道路情報板をマルチカラー表示対応に更新し、見えやすさに配慮しました。



更新後の道路情報板

入口遠隔閉鎖装置を対象となる入口へ設置しました。地震発生時に二次災害の防止や社会的影響を最小化するよう、遠隔操作により迅速な入口閉鎖・閉鎖解除が可能になります。

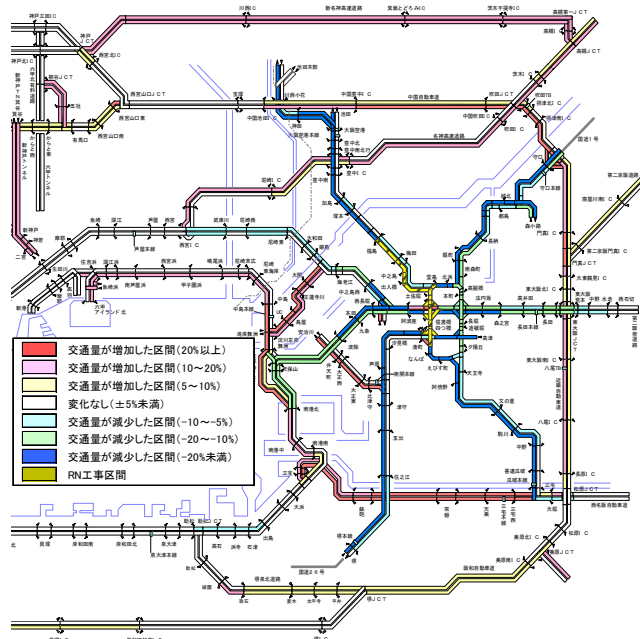


入口遠隔閉鎖装置(中之島入口)

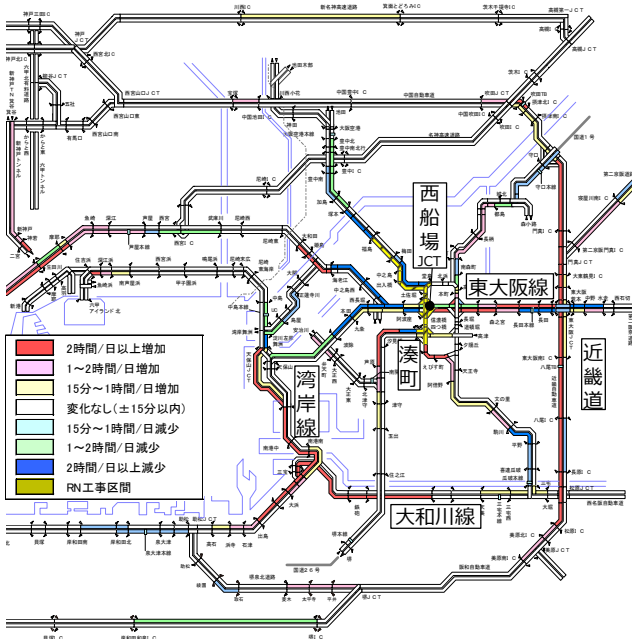
2. 工事による交通影響

期間中の交通量は、広域う回などによって放射路線で大きく減少した一方で、4号湾岸線や6号大和川線などの外周路線では増加しました。その結果、湊町出口等の端末出口や広域う回の対象である13号東大阪線、4号湾岸線、6号大和川線などで渋滞が長時間発生しました。また、近畿自動車道等の外周路線の高速道路でも渋滞が増加しました。

■交通量



■渋滞状況

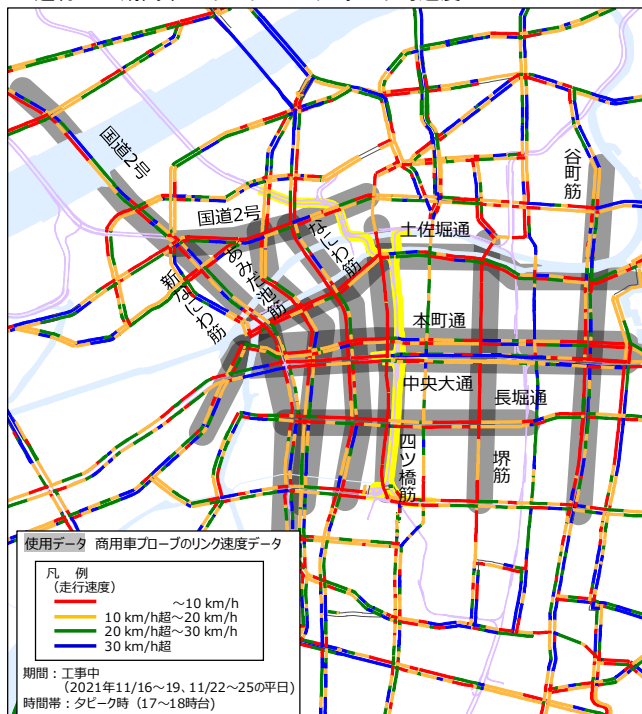


高速道路の交通状況

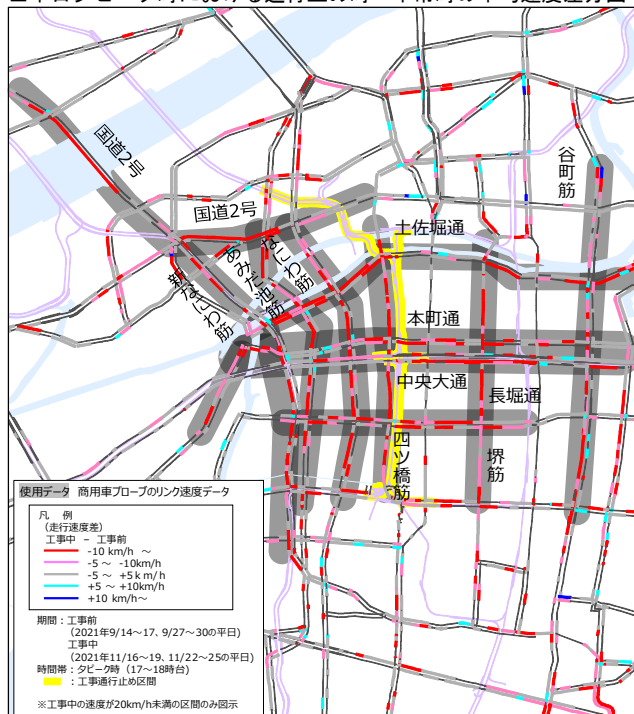
(平常日(9/21~30)に対する通行止め期間中(11/16~25) ※平日平均 の増減)

大阪都心部の一般道路ではう回乗継ルートを中心に渋滞が発生しました。特に、国道2号や新なにわ筋、なにわ筋、四ツ橋筋、堺筋、谷町筋などの通行止め区間との並行路や、それらを結ぶ土佐堀通、本町通、中央大通、長堀通などの東西路線において渋滞が多く発生しました。

■通行止め期間中の平日タピーク時の平均速度



■平日タピーク時における通行止め時－平常時の平均速度差分図



一般道路の交通状況

3. 工事期間中に実施した情報提供の強化に関する主な取り組み

通行止め工事期間中、海老江・三宅・三宝・東大阪の各 JCT において、大阪市内を通過するルートと 6 号大和川線等を使った広域う回ルートに対し、所要時間の短いルートの方を選択できるように、JCT の手前に経路比較情報板を設置し、両経路の所要時間の比較情報を提供しました。同様に、南港・南開 JCT の手前においても経路比較情報板を設置し、う回乗継を含めた池田方面への所要時間の比較情報を提供しました。



経路比較情報板(三宝 JCT)



大阪市内ルートと広域う回ルート

4. リニューアル工事における今後の改善について

1号環状線リニューアル工事 2021 北行では、大阪都心部をはじめとして広範囲への影響が懸念されたことから、テレビ、ラジオ、横断幕による広報に加え、SNS やインターネット等を駆使した情報発信を行うとともに、お客さまや沿道にお住まいの皆さまへの影響を可能な限り低減するよう努めて工事を行いました。お車のご利用の取り止めやう回ルートをご利用いただくなど、ご協力いただいたおかげで交通影響の低減をはかることができました。

なお、工事期間中には、お客さまから通行止め区間やう回に関するお問い合わせや、渋滞や情報提供などに対する多くのご意見・ご要望をいただきました。いただいた貴重なご意見・ご要望等をもとに、次年度以降に実施される他路線でのリニューアル工事の広報計画・沿道対策・交通影響対策がより良いものになるよう、検討を進めてまいります。

皆さまのご理解とご協力をもちまして、2ヶ年にかけて実施した1号環状線リニューアル工事を無事に完了することができました。誠にありがとうございました。今後とも、阪神高速のリニューアルプロジェクトにご理解とご協力をいただきますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

